

旭丘学区まちづくり推進委員会

委員長 三島 秀樹

（問合せ先） 084-943-9787（旭丘公民館）

## 事業内容

- (1) 「学区みんなの人権標語を作ろう」（8月9月募集・10月文化祭で投票・1月ステッカー作成し配布）
- (2) 「人権週間IN旭丘」（10月25日～11月7日）
- (3) 子ども育成事業「サタデー遊び塾」（6月～2月）  
「乳児ランド村」（11月11日・3月10日）
- (4) 生涯学習「完熟とまと」（12月～1月）
- (5) 夏休み講座「サマーフリーweek!」（8月5日）
- (6) 世代間交流「グラウンドゴルフ」（3月20日）
- (7) 「子ども安全見守り活動」D地点追加（4月～3月）
- (8) 「散乱ごみゼロ活動」（6月14日，8月30日，10月11日，12月13日，2月14日）
- (9) 「あいさつ運動」横断幕の更新（3月）
- (10) 子どもの主体性を高める育成事業（8月21日）
- (11) 旭丘まちづくり支援隊活動（2月6日）
- (12) 「学区ふれあい文化祭」（10月25日～11月7日）
- (13) 「学区敬老会」対象者に記念品とお祝いメッセージ配付（9月）
- (14) 広報活動「愛 LOVE 旭丘」発行（5月～3月）
- (15) 「地域防災活動」防災機材点検等（11月22日）
- (16) ほのぼの会活動支援（4月～3月）
- (17) 地域花いっぱい活動（3月14日）
- (18) 地域まちづくり拠点活動
- (19) 公衆衛生推進活動運営事業（2月）
- (20) まちづくり推進委員会運営事業（通年）



「学区みんなの人権標語」



A地点



B地点



C地点



D地点

「子ども安全見守り活動」

## 成果

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、規模縮小や中止を余儀なくされた事業もあったが、感染防止対策をしっかりとりながら、屋外での委員会開催や期間を延長しての文化祭の開催など、構成団体の協働による事業の実施を通じて、地域活性化の意識高揚を図ることができた。

## 課題

終息の見えないコロナ禍でも、地域住民が安心して参加できるように、事業内容の更なる検討や工夫が必要である。

## 課題解決にむけて

地域花いっぱい活動は、今まで小学校のみ花苗配布会場としてきたが、次年度からは各町内の公園でも配布することで、参加者が分散し、安心してより多くの人々が参加しやすい活動にしていく。

## コロナに負けるな!! 「旭丘の地域力」



### 「ふれあい文化祭」 10月25日～11月7日



#### 「人権週間 IN 旭丘」も同時開催で関心度UP!!

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、集客型から展示のみの変更開催とし、分散型鑑賞とするため2週間の開催期間としました。

会場入口では、検温・消毒はもちろんのこと、来場者記録表の記入を徹底するため役員が受付対応にあたりました。

また、「学区みんなの人権標語を作ろう」での応募作品からステッカー最適作品を投票してもらうコーナーや「子どもの主体性を高める育成事業」での子どもたちが作成した作品の展示もありました。



会場入口



町内会・公民館サークル展示作品



「子どもの主体性を高める育成事業」

「虹色の平和の花」



「学区みんなの人権標語を作ろう」

投票コーナー

#### 「人権週間 IN 旭丘」



小学生による「人権標語」や「写真」・「平和カルタ」など

